

高校・大学生の健康的な食習慣づくり重点化事業 ～No vegetable, No Life 高校生編～実施要領

1 目的

近年、若年者の食生活の乱れ、やせ・肥満等が見られることから、将来の糖尿病等生活習慣病を予防するため、若年期からの食生活改善を通じた健康づくりを推進することが重要である。平成23年度から3年間実施した高校生・大学生の生活習慣病予防対策事業「KA・RA・DA元気セミナー」では、府内の高校生・大学生の食生活の実態として、野菜の摂取量が少ないこと、朝食の内容が主食に偏っていること、主食・主菜・副菜を揃えて食べる頻度が低いこと、また、大学生の朝食摂取状況や食事のバランスは高校生に比べて悪いことなどの課題が明らかになった。

そこで、本事業では、高校生が食生活を改善し、卒業後も健康的な食生活を実践する力を習得できるよう、学校と連携し、実践的な食育の実施や高校生食育リーダーの養成を行う。また、取組内容をおおさか食育通信等で広く周知し、取組の拡大を図る。

2 内容

(1) 実施主体

大阪府健康医療部保健医療室健康づくり課・大阪府保健所

(2) 協力

大阪府立大学21世紀科学研究機構公衆栄養実践研究センター・大阪府立大学

(3) 対象

高校生

(4) 実施期間

平成28年5月から平成29年1月

(5) 内容

ア. NoベジNoライフ!セミナー (対象人数: 1,000人)

○2回を基本とし、1回目と2回目の間に3ヶ月間の実践期間を設ける。

- ・質問票 (セミナー前・後)
- ・身体測定 (身長・体重・体脂肪・BMI)
- ・生活習慣病予防の食事講話 (野菜摂取・朝食摂取)、演習
- ・健康づくりのための身体活動指針 (アクティブガイド) の啓発
- ・グループワーク (1回目: 実践期間の目標設定/2回目: 実行状況の振り返り)
- 実践期間中の啓発、支援

イ. 高校生食育リーダーの養成 (養成人数: 250人)

○高校生食育リーダー養成研修会の開催 (ブロック単位で実施)

生活習慣病の疾患、生活習慣病予防のための食生活についての講義・演習、高校生食育リーダー活動内容についてのグループワーク等

○高校生食育リーダーの活動支援
活動内容の具体的な提案等

(6) 計画及び報告

計画書 (様式1-1・様式1-2) は、事業実施前 (様式1-2は事業実施1ヶ月前まで) に提出してください。報告書 (様式2-1・様式2-2) は平成29年1月31日 (火) までに提出してください。

(7) 評価

- ア. 食習慣の変化 (質問票)
- イ. 身体測定値の変化 (身長・体重・体脂肪・BMI)
- ウ. 高校生食育リーダー養成数
- エ. 高校生食育リーダー活動状況 (活動内容・回数等)

3 予算

別途通知

上記事業は大学等の研究機関において集計・解析を行い、報告書等にまとめる予定である。